コロナ禍の経験は必ず役立つ

　　　　　　　　　　　同窓会長　佐伯健二

　ご卒業おめでとうございます。新しい人生の門出を心よりお祝い申し上げます。

　みなさんは、新型コロナウイルスが社会を揺るがすようになった時に入学されました。自宅での授業や部活の制限を強いられ、大変な苦労をされましたね。

　コロナウイルスは人と人とのつながりをズタズタに引き裂いてしまいました。人類の歴史は、仲間同士力を合わせ、様々な問題や課題を解決してきました。他の動物にはない点であり、人間だけが持つ強みです。コロナは、どうもそれが気に食わないようです。

　しかしながら、人間はコロナに負けてはいませんでした。困難の中でも、いろいろ工夫し、人と人との繋がりを保ってきました。みなさんも、今度の経験を通して、同級生や仲間の存在が頼もしく、ありがたいと感じたことはありませんか。大変な苦労をされた分、仲間との繋がりの大切さ、力を合わせる重要性を身体で覚えられたと思います。

　さて、皆さんは卒業すると、ただちに同窓会の一員になります。同窓会は母校を応援する大きな役割があります。同窓会は同じ学校を卒業した仲間とのつながりを第一に活動します

　共に母校を応援していきましょう。その時に、皆さんの経験は必ず役に立ちます。同窓会の仲間入りを心から歓迎いたします。（了）